

会 議 録（会議経過含む）

| | |
|--|----------------------------|
| 会 議 の 名 称 | 20年度第1回 由利地域協議会 |
| 開 催 日 時 | 平成20年 7月 15日(火) 午後2時～5時10分 |
| 開 催 場 所 | 善隣館 ホール |
| 出 席 者 氏 名 | 「出席者名簿」のとおり |
| 欠 席 者 氏 名 | 「名簿」のとおり |
| 会 議 次 第 | |
| 1. 開 会 14:00～ | |
| 2. 由利地域協議会長あいさつ | |
| <p>今年度も昨年同様、雨が降らない夏期であり日照りが長く続いている。</p> <p>いずれ今年は天災が多く、特に岩手宮城内陸地震は被害が大きかった。</p> <p>合併して4年を迎え、地域協議会としての任務を再認識しなければならない。合併してどこがよくなったのか？いいところがさっぱりない、などと会合に行けば言われる。由利本荘市だけでなく、全国的にも同じ悩みを抱えている状況と思われる。</p> <p>それでも由利本荘市は、一部事務組合など広域的な取り組みを行ってきたこともあり、広域行政の効率が高まっていると思われる。</p> <p>今後はますます分権化社会が進み、地方の自治体は自己決定、自己責任で事業を行うことになり、まして少子高齢化対策など財政的にますます厳しくなってくる。特に今日の案件にある財政計画素案、総合発展計画主要事業の見直しなどに関連している。</p> <p>様々な事業遂行による厳しい財政状況はもとより、住民から言われるのは、合併前と比べて住民との距離が遠くなった。地元の職員が年々少なくなっているのもあるが、役所へ行って相談することがなくなってきたと言われる。</p> <p>活力のあるまちづくりのはじまりは、住民が気楽に役所に行けるような雰囲気づくりが第一である。合併時の意義を再認識し、地域の発展に繋がるよう活発な意見をお願いします。</p> | |
| 3. 行政報告 ～進行：佐藤千秋会長 | |
| 議事録署名人を佐藤時男委員、熊谷正博委員にお願いします。 | |
| 公債費負担適正化計画及び平成20年度予算の概要について | |
| ～佐々木理事（別紙資料1・2に基づき説明） | |
| 財政計画素案と総合発展計画主要事業の見直し作業について | |
| ～阿部財政課長、大庭企画調整課長（別紙資料3に基づき説明） | |
| （A委員）資料1・2の19年度末の基金残高見込みの額に差違があるが？ | |
| （回 答）資料2の方は19年度中作成であり、資料1の数字が今段階での数字となる。 | |
| （A委員）資料3の財政計画で、21年度から災害復旧費が入っていないのは？ | |
| （回 答）災害費は7億の基金など、その都度対応していくようにしている。 | |
| 大規模な災害は国、県で対応。市で対応するのは基金と予備費で対応する計画。 | |

(B 委員) 資料 1 は国・県へ提出したものであると思うが、住民や地域協議会などにはわかりやすく数式で示した方がいいのではないかと？長い文章表現では理解しにくい。

また、標準財政規模が全て同じなのは？ 税収は？

(回 答) この資料 1 の計画は、市全ての会計により示し、全般的な歳入歳出を見直すことでの計画書であり、今後借金を減らしていくためには、これから何をしなければいけないのかなどを文書にしなければならない。標準財政規模の数字の固定は国からの指示によるもの。内容の見直ししたものを県から審査を受け、その都度修正を加えていくことになる。広報など住民への周知は今の意見を参考にしたい。

(C 委員) 資料 1 の 5 頁「未収金対策強化」とは？ また 2 3 年度を目標に料金システムの統一を進め経常経費の削減に努めるとは？

合併して 4 年になったが、財政だけに目を向けられているのではないかと？

合併前には新市になれば明るいことだらけであったように思われる。財政が厳しいのはわかるが、合併前の気持ちを忘れずに、明るく喜びのできる施策展開をしていくことが大事ではないかと？

(回 答) 今も合併するときの気持ちを持ちながら仕事しているつもりです。

財政の事だけではないですが、自力をつけておかないと病気になって手当ができないことにならないようにしなければならない。

未収金対策強化とは、税金、料金等未納にならないよう強化を図るためのもの。

現在、事務方で協議している。

料金システムの統一については、全体の使用料の見直しを行い、下水事業等への繰出金を減らしていくためにも見直しを行う計画である。

(C 委員) 佐々木理事にお願いですが、由利地域は全て生活環境整備事業が完了していますが、合併後に生活環境整備を実施しているところもあり不平等である。

建設業者が仕事がない現状であり、地域に出た仕事は地域業者で請け負えるよう考慮してほしい。

(回 答) いいたいことはわかる。今後相談しながら検討していきたい。

(D 委員) 未収金対策ですが、合併時には早期に回収するような話であった。まじめに納めている人もいるので早期の対策をするべき。未収金の額が何億もあるのはどうなのか？

(回 答) 色々な工夫をしていますが、早期対策については承り検討いたします。

(D 委員) 見直しの事業費も 5 0 % 削減など大変な状況であるが、2 力年計画を 4 力年計画としても差し支えないのか？

(回 答) 4 力年にするのは差し支えないが、2 1 年から 2 6 年度までの全体事業費の削減となる。事業名は残し 0 円にするなど削減の手法は様々である。

(E 委員) 旧市町の財政では合併しなければ立ちゆかなかった。合併して合併特例債等の有利な起債が見込めているが、第 2 庁舎建設や由利橋仮橋も財政を圧迫しているのでは？

(回 答) 第 2 庁舎は区画整理の補償費により整備。本庁舎は今のところ整備計画はなし。

由利橋の仮橋は、仮橋以外の方法との比較により、仮橋が安価であり経済比較により仮橋にした。

本荘地域は、区画整理、由利橋、下水道事業で限度額いっぱいと思われ、50%縮減の枠がないのではと思われる。

(F委員) 一体事業のケーブルテレビの加入率がよくない。事業費が大きく今後の加入促進の手法と市の一般会計からの持ち出し金額は？

(回答) この場で具体的な回答は持ち合わせていない。放映内容を地域に密着したものを増やすことによって加入率が上がっていくのではと思われる。

(G委員) 学校建設の件ですが、旧由利町時代は、庁舎建設のための基金を統合小学校に使った経緯があったが、今建設している学校は、基金等の積立金があったのか？

(回答) 基金としては特別なかった。学校建設は25億円の3校で75億円であるが、合併後の17年度からの事業であったため、有利な合併特例債を財源として利用できたが、これからは特例債の基準が明確化したことで制限がかかり他地域との統合小学校でなければ特例債は利用できなくなった。

(G委員) さきがけ新聞で、由利出身の植村伴次郎さんが200万円をふるさと納税したことの記事が掲載されていたが現時点でこの制度を利用されている方は何人くらいか？

(回答) 9件の215万円くらいである。市外のゆかりのある方にPRし、次代を担う子ども達のために役立てていきたい。

(議長) 予定の時間も経過しており、ここで一旦休憩いたします。

————— 休 憩 —————

16:10~

ここで大庭企画調整課長は退席

4. 案件 ~ 進行: 佐藤千秋会長

16:20~

由利地域の主要事業について

- ・ 佐藤千秋会長 (幹事会の報告)
- ・ 振興課佐藤主査 (別紙資料4により概要と見直しの趣旨説明)
- ・ 市民課佐藤課長 ~ 市民課の主要事業の説明
- ・ 福祉保健課土田課長 ~ 福祉保健課の主要事業の説明
- ・ 産業課三浦課長 ~ 産業課の主要事業の説明
- ・ 建設課鎌田課長 ~ 建設課の主要事業の説明
- ・ 教育学習課三浦課長 ~ 教育学習課の主要事業の説明

(E委員) 急傾斜地崩壊対策事業は、中畑地区は該当になるのか？

(回答) 中畑地区は治山事業で要望中。小松宅裏は県の補助で実施。

(議長) 今回は、各課長から所管課の未実施の主要事業についての説明をして頂きました。予定の時間もかなり過ぎておりますし、幹事会で再度検討し次回の協議会にお諮らいくことにしたいと思いますが、いかがでしょうか？

(委員全員) 異議無し。

(議長)ありがとうございました。それでは事務局と幹事会の日程を調整したいと思います。
長時間にわたり協議ありがとうございました。

(加藤課長)それでは最後に閉会のあいさつとして小松総合支所長からお願いいたします。

(小松支所長)行政報告で理事から紹介がありましたが、今年から由利地域にお世話になります。
日頃から皆様には、市政発展、由利地域発展のためにご指導頂き感謝申し上げます。
先程来申し上げておりますが、厳しい市財政ではありますが、この状況を鑑みながら
いい地域づくりができますよう、今後ともよろしくお願いいたします。
今日は長時間に渡りありがとうございました。

終了 17:10

会議の資料 | 別紙のとおり

出席者名

(敬称略)

| | | | |
|-------|--------|---------|--------|
| 会長 | 佐藤 千秋 | 理事 | 佐々木 永吉 |
| 副会長 | 徳山 洋一 | 財政課長 | 阿部 太津夫 |
| 委員 | 佐藤 利明 | 企画調整課長 | 大庭 司 |
| 委員 | 板垣 繁 | 由利総合支所長 | 小松 慶悦 |
| 委員 | 佐藤 イネ子 | 振興課長 | 加藤 徹朗 |
| 委員 | 佐藤 時男 | 市民課長 | 佐藤 孫栄 |
| 委員 | 木内 鉄男 | 産業課長 | 三浦 貞一 |
| 委員 | 新田 亨 | 建設課長 | 鎌田 正夫 |
| 委員 | 畑中 喜輝 | 福祉保健課長 | 土田 修 |
| 委員 | 佐藤 かう | 教育学習課長 | 三浦 眞一 |
| 委員 | 須田 昭 | 振興課主席参事 | 鈴木 甚悦 |
| 委員 | 伊藤 正弘 | 振興課主席参事 | 伊藤 康勝 |
| 委員 | 庄司 和夫 | 振興課振興班長 | 佐藤 弘幸 |
| 委員 | 橘 明子 | 振興課振興班 | 小田嶋 一成 |
| 委員 | 二見 美代子 | | |
| 市議会議員 | 大関 嘉一 | | |